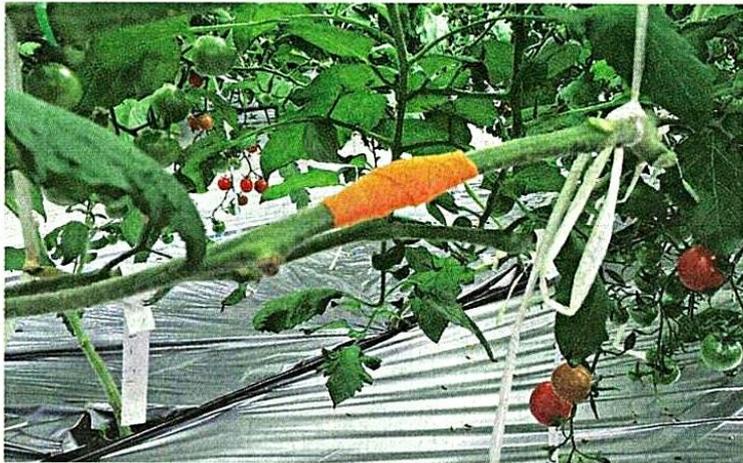


トマトの包帯

折れた箇所を素早く手当て



約30センチにわたって巻き付けたトマトの茎。中央のオレンジ色が「トマトの包帯」(クラレトレーディング提供)

トマト茎に「包帯」

クラレトレーディングは9日、折れたトマトの茎を応急手当てし、再生を促す不織布テープ「ト

マトの包帯」を16日から販売すると発表した。折れた部分に巻いて補修・補強ができる。手でちぎれるため、はさみを使わずに巻き付けられる。通気性や保水性もあり、素早くトマトの再生育につながる。

強風や果実の重みで茎や枝が折れた場合などに、巻き付けて使う。素材は伸び縮みする不織布で、枝にびたりと合わせて巻ける。通気性・保水性があり、樹液などでぬれても剝がれにくく、折れた枝の再生を助ける。粘着剤などを使っていないのも特徴。テープは巻いて重ねるだけで固定できる。手で簡単にちぎ

れ、巻き付け作業が楽にできる。

テープの幅は25ミリ。長さは1巻が5メートル。オレンジとグレーの2色がある。オレンジ色10巻とグレー10巻の計20巻1箱で、参考価格は1万1000円(税別)。サカタのタネが販売する。